

会議録のお知らせ

令和7年6月25日掲載

1. 審議会名称 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会
(令和7年度やまなしひルマン・エコノミー会議運営業務委託事業者選考審査会)
2. 日 時 令和7年6月24日(火) 9:30~12:00
3. 場 所 山梨県庁防災新館301(山梨県甲府市丸の内1-6-1)
4. 出 席 者 (委員) 岩崎真朗 萩原恵子 依田萬代 相川和茂
勝俣秀文(代理 西子直樹)
(事務局) 観光振興グループ 美酒・美食(4名)

5. 議 題

- (1) 委員長の選任について
- (2) 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会運営要綱の制定について
- (3) 会議の公開・非公開について
- (4) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について

6. 議 事

(1) 委員長の選任について

- (事務局) 審査委員会設置要綱の規定により、審査委員会には委員長を設置することとしている。
皆様がよろしければ、相川観光振興監が委員長を務めることとさせていただきた
い。
のことについてよろしいか。

(委員) (異議なし)

(事務局) それでは、相川観光振興監を委員長とする

(2) 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会運営要綱の制定について

- (事務局) 本日の運営に関する要綱について、お配りした資料のとおりとしたい。内容は、
本日、企画提案の審査を行い、業務委託候補者を選定するという審査委員会の業
務を明記したもの。のことについて、よろしいか。
- (委員) (異議なし)
- (事務局) それでは、運営要綱について資料のとおりとする。

(3) 会議の公開・非公開について

- (事務局) このプロポーザル審査会については、企画提案の内容に、民間事業者様の資産で
ある各種のノウハウが含まれていることから、非公開で行うこととしたい。
のことについて、よろしいか。
- (委員) (異議なし)
- (事務局) それでは、審査会は非公開で行うこととする。

(4) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について

(事務局) 本日は、3者からの企画提案についてご審査いただく。事務局から審査手順について説明する。

(担当者) 審査は15分間のプレゼンテーションと10分間の質疑応答で行う。それぞれ終了5分前と終了時に事務局がお知らせをする。

審査は審査委員に企業名がわからないように運営する。このため、企画提案者の自己紹介は行わない。

また、今回は110点満点とする。採点は、項目ごとA～Eの5段階評価で、最高点がAで5点、最低点がEで1点とし、加重倍率を掛けた値が評価点となる。

事業者のプレゼンテーション終了後、プレゼンテーション採点表を事務局が回収する。

最終的に各審査員の評価点を合計して総合点を算出し、委託業務実施候補者を決定する。

なお、審査委員の2名以上が審査点を50点未満とした場合は、受託候補者としての特定は行わないものとする。

審査終了後、全体の採点結果をご確認いただき、意見交換の時間を設ける。そのうえで、選考委員会としての審査結果を決定していただきたい。

(事務局) それでは、審査に進む。

(3者からの企画提案者からのプレゼンテーション（各15分間）と質疑応答（各10分間）)

(事務局) 審査表へのご記入をお願い。

事務局で集計した後、皆様に全体をご覧いただき、意見交換をしていただく。ここで採点を変更することも可能。

(委員長) 採点の変更がなければ、一位と二位の総合点が同点のため、あらかじめ公表している提案書評価基準（3）により、審査委員の多数決で順位を決定することしたいがよろしいか。

(委員) (異議なし)

(委員長) 企画提案者Aが最優秀企画提案者であるという方は。

(委員) (挙手) 2名

(委員長) 企画提案者Cが最優秀企画提案者であるという方は。

(委員) (挙手) 3名

(委員長) では、多数決により決定された順位に従い、委託先候補者として選定してよろしいか。

※審査結果について【別紙】参照

(委員) (異議なし)

(事務局) 審査会の円滑な運営、審査へのご協力に感謝。

審査結果をもとに契約交渉を行い、取り組みを進めていく。

【別紙】審査結果

企画提案審査方式による選定結果一覧表

公表項目	内容		
1 契約名	令和7年度やまなしグルマン・エコノミー会議運営業務委託		
2 審査年月日	令和7年6月24日(火曜日)		
3 評価基準、配点及び評価	一般社団法人 日本野菜テロワール 協会	企画提案者A	企画提案者B
類似事業の実績 (配点: 5×審査員5名)	20	18	16
業務実施体制 (配点: 5×審査員5名)	17	18	15
業務実施スケジュール (配点: 5×審査員5名)	18	18	14
業務目的の理解度 (配点: 10×審査員5名)	42	36	36
会議の運営に関する提案に妥当性はあるか。 (配点: 5×審査員5名)	19	18	16
講師の選定については、3業務の趣旨を理解した提案となっているか。 (配点: 15×審査員5名)	57	51	54
参加者の募集については、参加率が高くなるような効果的な手段となっているか。また、やまなしグルマン・エコノミー会議会員増を見込めるものとなっているか。 (配点: 15×審査員5名)	51	60	48
セミナーの運営に関する提案に妥当性はあるか。 (配点: 5×審査員5名)	18	19	15
講師の選定については、3業務の趣旨を理解した提案となっているか。 (配点: 10×審査員5名)	40	38	36
参加者の募集については、若手料理人を効果的に集められる手段となっているか。 (配点: 10×審査員5名)	34	36	36
アンケートの実施、集計、分析の一連の業務についての提案は妥当か。 (配点: 5×審査員5名)	16	19	14
事業全体の管理についての提案は妥当か。 (配点: 5×審査員5名)	17	16	15
KPIの達成が見込める内容となっているか。 (配点: 5×審査員5名)	16	18	16
価格点 (配点: 10×審査員5名)	50	50	50
4 総合評価の審査結果(※)	415(3名)	415(2名)	381
5 契約の方法	企画提案審査随意契約		
6 第一順位委託候補者の名称	一般社団法人 日本野菜テロワール協会		
7 所属名	山梨県観光文化・スポーツ部観光振興グループ 美酒・美食		

※同点だったため、多数決により決定。